



2023年6月30日

各位

会社名 株式会社永谷園ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 永谷 泰次郎
(コード番号 2899 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員CSR推進室長 小川 美朋
(TEL 03-6695-0188)

サステナビリティに関する重要課題 及び人権・人的資本に関する方針等設定のお知らせ

当社は、サステナビリティに関する「重要課題」と課題ごとの方針や目標及び「人権・人的資本」に関する方針等の情報を当社ホームページにて公開いたしました。概要は下記のとおりでございます。

記

1. 前提

当社グループは、持続可能な社会の実現と企業の持続的成長を両立させることが重要な経営課題の一つであると認識し、気候変動による環境問題を含めた社会の課題への対応を企業の社会的責任と捉え、活動のベースとなる「サステナビリティ方針」を設定、当社ホームページや2022年度「環境・社会報告書」にて公開しております。

永谷園グループ サステナビリティ方針

「味ひとすじ」の想いを常に抱き、
オリジナリティの精神
おいしさを提供し続ける決意
お客さまに寄り添い、思いやる気持ちを持ち、
さまざまな社会の課題に対して、
食を通じた活動を通して取り組みます。
そして持続可能な「幸せで豊かな社会」づくりに
貢献して参ります。

2. 重要課題

サステナビリティ基本方針を前提に、SDGs や様々な国際基準・食品業界での解決すべき問題などを基に、事業活動と社会への影響度について重要度・優先度から当社グループが取り組むべきサステナビリティに向けての重要課題と課題ごとの方針・指標・目標を以下のように設定し、サステナビリティ委員会で最終承認を得ております。

| 重要課題 | 方針 | 指標 | 目標 (2030年度) | 対象 |
|------------|---|--|-------------------------|----------------|
| 食の安全安心 | <ul style="list-style-type: none"> ・お客さまに安心して召し上がっていただけるよう、独自の品質保証システム「NAFSAS」により、安全安心な商品づくりを徹底いたします。 ・食物アレルギーを持つなど食事に選択肢が必要な方にも安心して召し上がっていただけるよう、対応商品の開発・徹底した製造・品質管理、社会への理解の啓蒙活動などを積極的に実施します。 ・防災食の開発に積極的に取り組みます。 | 方針に沿った内容が維持されている状態。 | | 永谷園HD、永谷園 |
| 気候変動への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・製造工場はもちろん、すべての事業所を対象にCO2排出量の削減を目指します。 ・環境に配慮した商品開発を推進してまいります。 | CO2排出量削減 | (2018年度比) 30%削減 | 国内グループ会社での製造工場 |
| | | 水使用量削減 | (2018年度比) 30%削減 | |
| | | 再生可能エネルギー使用率 | (2018年度比) 15%増 | |
| 資源循環・廃棄物削減 | <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物削減のため、廃棄物自体の排出削減と再資源化を進めてまいります。 | 廃棄物量削減 | (2018年度比) 20%削減 | |
| | | 再資源化率 | 95% | |
| 持続可能な調達 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全性はもとより、環境や人権への影響に配慮した安定調達をお取引先と協働して進めてまいります。 | 制定した「調達方針」が原材料全メーカーに共有され、順守されている状態の継続。 | | |
| 人権への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・永谷園グループに関わるすべての人の人権を尊重します。持続的成長を実現する体質への転換に向け、学びの場の拡大、「組織全体」で育む環境づくりなどを通して、一人ひとりの経験やスキルの向上を図り、多様な人材が活躍できる仕組みづくりを進めてまいります。また、従業員が健康でやりがいを持って働けるよう、永谷園グループ全体の環境整備に取り組んでいきます。 | 女性管理職比率 | 15% (2023年3月実績：9.8%) | 永谷園 |
| | | 男性の育児休業取得率 | 30%以上 (2022年度実績：38%) | |
| | | 女性の育児休業取得率 | 100% | |

サステナビリティに向けての重要課題は、持続可能な社会の実現への貢献と当社グループの持続的な成長の双方にとって重要と考えております。社会・地球環境変化に応じて、定期的に重要課題の見直しを行ってまいります。

3. 人権・人的資本について

「人」は会社にとって最大の資産です。その人材の活躍につながる人権の尊重を重要な社会的責任と捉え、当社グループでは人権方針及び人的資本に関する方針と目標などを設定いたしました。概要は下記のとおりでございます。

- ① 人権への取り組み
 - ・人権方針の制定
 - ・人権推進の体制
 - ・人権デュー・ディリジェンスの実行
- ② 従業員への取り組み
 - ・人権尊重の啓蒙及び理解促進
 - ・ヘルプラインとしての窓口設置について
- ③ 人材育成への取り組み
 - ・人材育成方針の制定
 - ・人材育成方針に関する指標及び目標
 - ・D&I 多様な人材の活躍状況
 - ・健康経営及び労働安全衛生の取り組み

詳細は当社ホームページにて公開しております。

<https://www.nagatanien-hd.co.jp/sustainability/policy/>

以上